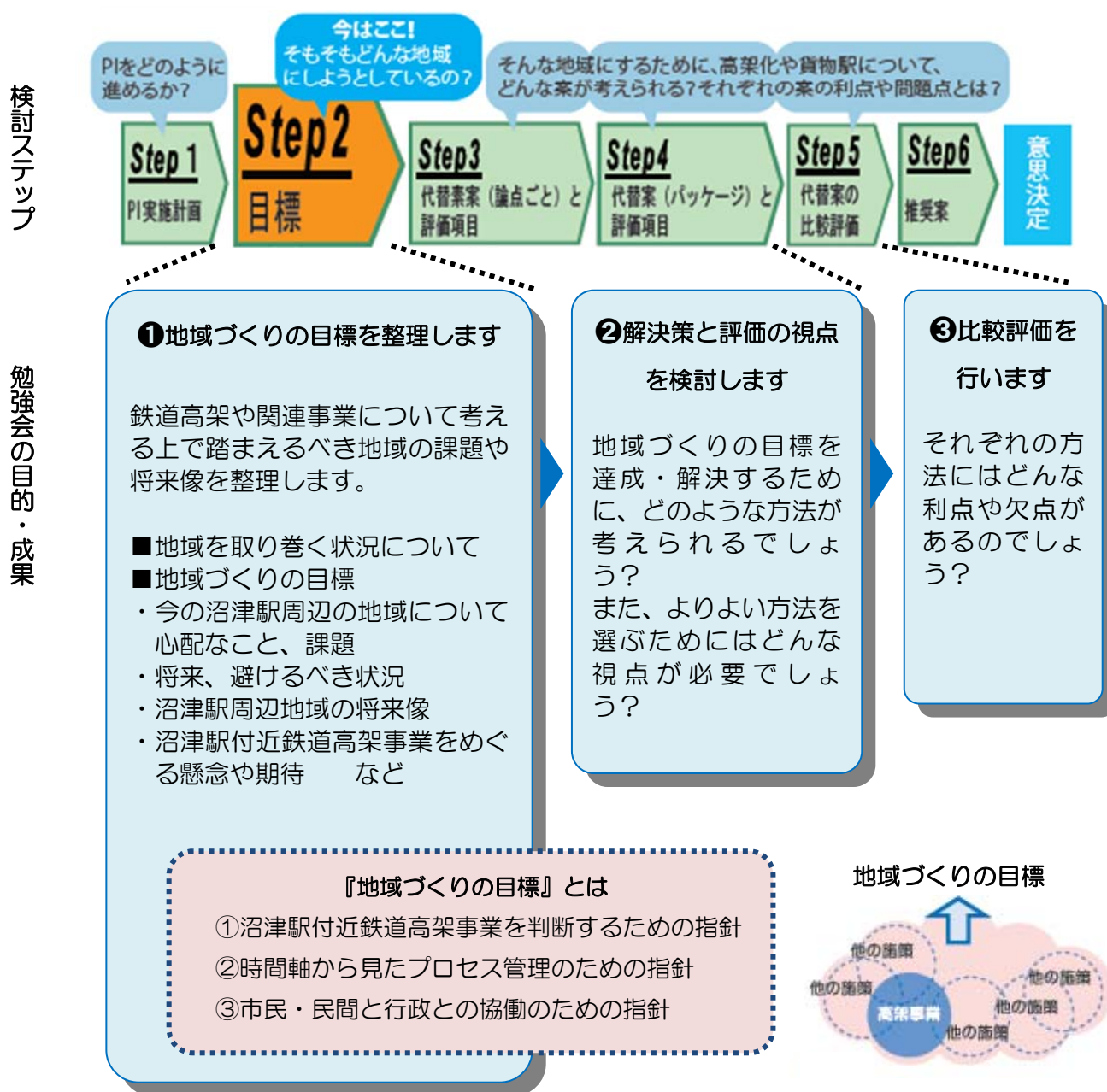


勉強会の進め方

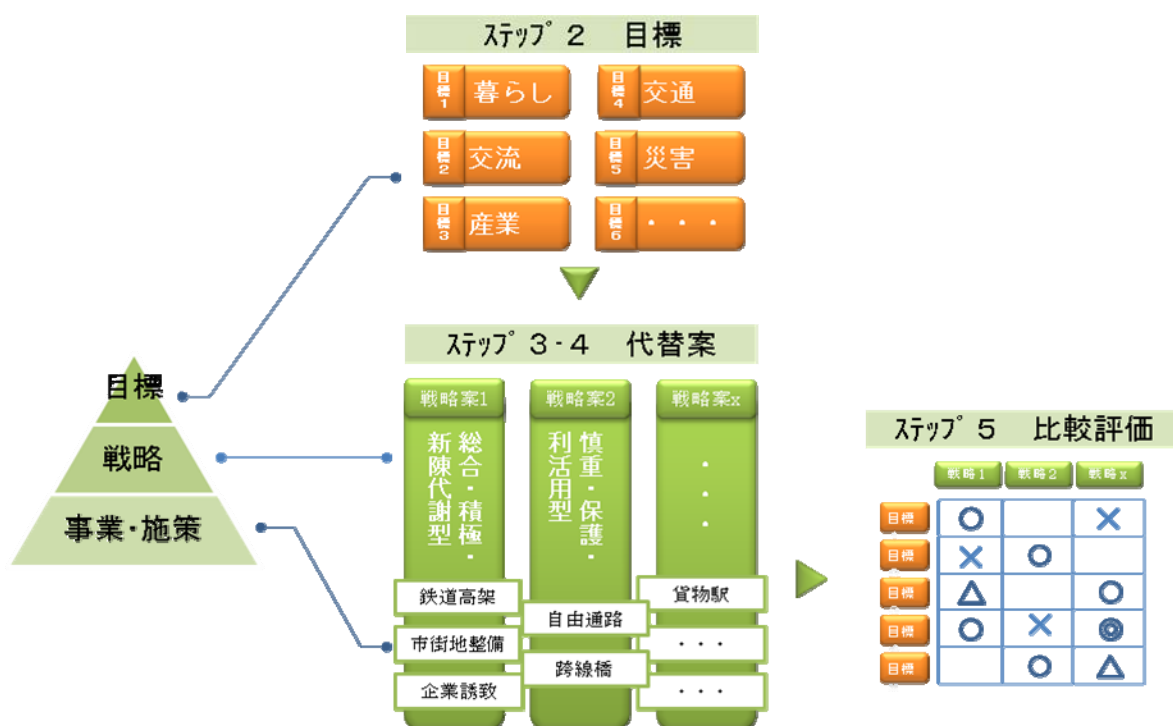
1. 勉強会で議論すること



<各ステップの成果の関係（イメージ）>

ステップ2～5の成果と実際に行われる事業は、目的と手段の関係で捉えられます。

『地域づくりの目標』を達成するための手段として、個々の事業だけではなく、まず、「どのように目的を達成するのか」という『戦略』を検討し、比較評価を行います。



2. 当面の勉強会開催予定

回	主たる内容
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ✓PIプロジェクト・勉強会の目的と進め方の確認 ✓地域づくりの目標についての議論
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ✓地域づくりの目標についての議論 ✓勉強会の結果のとりまとめについて
第3回以降	<ul style="list-style-type: none"> ✓ステップ2成果（目標）の確認 ✓ステップ3以降の議論

3. 勉強会を構成するメンバー

メンバー	役割
沼津高架PIプロジェクト・PI運営事務局	<ul style="list-style-type: none">・勉強会の主催者であり、運営方針等を定めます。・鉄道高架事業に関する計画、検討等についての情報を提供します。
参加者	<ul style="list-style-type: none">・沼津駅付近鉄道高架事業等をめぐって、市民の立場から建設的な議論を行います。
ファシリテーター	<ul style="list-style-type: none">・まちづくりの専門家等からなる、第三者として、勉強会での皆さんの議論をお手伝いします。・皆さんのご意見、関心事を聴き出し、記録します。

4. 各回の記録について

①開催状況の情報提供のため、写真を撮影します

ホームページやニュースレター等で勉強会の実施概要をお知らせします。
なお、掲載にあたっては、肖像権に配慮します。

②PI委員会がPIプロジェクトを監視・助言・評価するため、ビデオ撮影と録音をします

ただし、参加者の自由な議論を妨げないため、動画は作業用資料としてのみ使用します。

③勉強会の結果の公表します

- ・ステップごとの勉強会の結果（要旨）を公表の対象とします。

勉強会参加にあたって

①前向きな思考で発言しよう

同じ地域に住む住民として、より良い地域づくりに向けて、合意できる点を探り前向きな議論をしていきましょう。

②話し合いに積極的に参加しよう

参加した皆さんで意見を出し合いましょう。

③自分の考えを率直に意見を述べよう

組織や団体の主張ではなく、自分の考えや伝えたいことを遠慮なく本音で伝えましょう。

④他の人の意見に耳を傾けよう

自分とは異なる意見であっても、その人の主張も聴いてみましょう。

⑤気持ちよく会議を運営できるよう、協力し合おう

限られた時間を有効に活用するために、タイムスケジュールに沿って進める努力をしましょう。

⑥
